

# 今泉城跡の大ケヤキだより

上越妙高駅と共に歩む会  
〒943-0861  
上越市大和2丁目10番25号  
電話・ファックス 025-522-1525

## 上越市、認定・顕彰制度の創設へ

私たちは、内外に誇れる地域資産である今泉城跡の大ケヤキを保護活用する地道な活動を進めながら、この大ケヤキに対する文化財指定等の公式の認知と文化・環境・景観等に関する対策を上越市に求め続けてきました。これに対し、このたび、市(市教委)として来年度に認定・顕彰制度を創設する方向で具体的な準備に入ることが分かりました。まだ制度の内容については定かではありません

ので軽々に判断できませんが、いずれにしても私たちの活動と要請が契機となり、この大ケヤキの認定をはじめ、将来にわたって普遍性をもった制度・政策展開が行われる兆しが見えてきたことは、確かな前進であり歓迎すべきことと考えています。

### 説明板の設置は延期

市(市教委)の動きを受けて、今年度の活

# 今泉城跡の大ケヤキをテーマに 作品を大募集

絵、書、写真、詩、俳句、エッセー etc. ジャンルを問いません(1名につき1作品)。

作品に住所、氏名、年齢、連絡先(電話)を添えて応募を。

応募の方に木製記念品を進呈。(ただし100名を超えた場合、抽選で100名)

応募締め切り 10月31日(木)[消印有効]

送付(持参)先 (大和神社の隣)  
〒943-0861  
上越市大和 2-10-25  
上越妙高駅と共に歩む会

※詳細は、下記にお問い合わせください。  
連絡先: FAX 兼用 025-522-1525 (石平)  
ishidair@xa2.so-net.ne.jp

2019 上越市(和地区)地域活動支援事業を活用。後援: 上越市、上越市教育委員会、和地区町内会



今泉城跡の大ケヤキ (西側・上越大通り方向から望む)

動の一環として10月に予定していた大ケヤキの説明板の製作・設置工事を来年2~3月まで延期することとしました。

説明板は、いったん設置すれば20年30年と長く存続するものです。もともと市の関わり(指定等)を説明板に入れ込むことを想定し計画したものですので、30年に一度のチャンスを逃すことはできません。年度内設置に向けた市の特段の配慮を望みたいと思います。

### 大ケヤキの作品を募集

本事業に対し後援いただいています

上越市、上越市教育委員会、和地区町内会

左上のポスターにあるように、今年度の事業の一環で、この大ケヤキに関する創作作品を募集しています。作品のジャンルは問いませんし、コンクールではなく大ケヤキに親しんでもらうきっかけづくりや情報発信を目的としていますので気軽に応募していただきたいと思えます。一人一作品で締め切りは本年10月31日(木)。応募された方100名に記念品(木製額縁)を進呈します。また、来年2~3月に、本紙、新聞紙上、上越妙高駅等で作品等を発表・展示します。

# 今泉城跡の大ケヤキに親しみながら創作活動を

10月末まで

## ポスターとチラシ、広報上越等で募集 上越よみうり、上越タイムズでも記事に

今年度の目玉事業である地域の誇る自然遺産にしてパワースポットの大ケヤキに多くの皆さんから親しんでらうと計画した「創作活動」。

事業採択後、早速、募集チラシとポスター作製に取り掛かり、7月上旬には印刷所から完成品が届きました。

すぐに、継続して後援いただいている市や市教育委員会の関係部局に持参し配布する



町内会館に掲示されたポスター (左中央) と教育プラザに置かれたチラシ (右中央)

とともに、お願いして市の各区総合事務所や市民の集う各集会所などにポスターと一定部数のチラシを配布していただきました。また、「広報上越」9月1日号の「もよおし」欄にも掲載していただくことになっていました。マスコミにも情報提供と取材依頼をしたところ、快く受けていただき大きな記事にしていただきました。

地元・和田地区では、後援いただいている和田地区町内会長の各町内会長の協力による

上越よみうり 令和元年(2019年)7月15日(月)

編集部 ☎521-7025 info@jip.jp

### 大ケヤキ題材に作品募集

10月31日まで、ジャンル問わず誰でも

上越妙高駅と共に歩む会

上越市大和町の今泉城跡。その巨大な大ケヤキを題材とし活用する取組が人々の関心を多く示しています。地域の歴史や文化、自然環境、アート作品などをテーマとした作品募集を行います。ジャンルは問いません。絵画、写真、俳句、入声など幅広いジャンルに対応しています。

募集期間：令和元年7月15日(月)～10月31日(木)

応募先：〒959-0933 上越市大和2-20-10 今泉城跡 大ケヤキ前広場

お問い合わせ先：上越市大和区事務所 庶務課 担当：山本 真由美

TEL: 025-352-3111 FAX: 025-352-3112

上越タイムズ社 2019年(令和元年) 7月17日 (水曜日) (14)

### 「大ケヤキ」テーマ ジャンル問わず作品募集

多くの人に親しみを 地域資産で「心」育む

上越市大和町の今泉城跡。その巨大な大ケヤキを題材とし活用する取組が人々の関心を多く示しています。地域の歴史や文化、自然環境、アート作品などをテーマとした作品募集を行います。ジャンルは問いません。絵画、写真、俳句、入声など幅広いジャンルに対応しています。

募集期間：令和元年7月15日(月)～10月31日(木)

応募先：〒959-0933 上越市大和2-20-10 今泉城跡 大ケヤキ前広場

お問い合わせ先：上越市大和区事務所 庶務課 担当：山本 真由美

TEL: 025-352-3111 FAX: 025-352-3112

大ケヤキの創作活動を報じる新聞2紙



## 募集に応じて家族連れで 大ケヤキの前で写生



り、ポスターの掲示とチラシの全戸配布を実施していただきました。

### 地元小学校で夏休みの課題に

また、特に地元の小学校2校では、事前校長先生にお願いした結果、保護者会でチラシの配布と説明をさせていただき、児童の夏休みの課題に位置付けていただきました。

そのようなことから夏休みには、保護者に見守りながら大ケヤキの前で熱心に写生する児童の姿が見られました。

大いに期待して待ちたいと思います。

昨年6月の樹勢回復措置作業で出た大ケヤキの剪定枝

1年間自然乾燥させて定規に加工

桜の風倒木を定規に加工した実績があることから提案いただき、採用したものです。

×モリ17cmで幅3.5cmと手頃ですが、素材の性質上あまり薄くはできないということで厚さは9mmとなりました。完成品は50個で、情報発信の一端として特別な関係者に贈られます。これで、昨年、会員の手で加工活用した大ケヤキ隣接の伐採杉の丸太イスと共に活動の創意性を示す象徴が2種類になりました

## 1年間かけて 剪定枝を定規に加工

昨年8月発行の本紙第5号で既報の通り、「大ケヤキの剪定枝は、太いものについては記念の活用を検討すべく保管し、専門業者に相談」していましたが、1年間の自然乾燥の後に定規に加工することとし、このたびそれが完成しました。

手掛けていただいた専門業者は、協同組合ウッドワークで、以前に高田(城址)公園の